

平成25年5月15日

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成25年度病害虫発生予察防除情報第4号

露地びわのナシマルカイガラムシの防除対策について

5月上旬の巡回調査結果から、向こう1か月間におけるナシマルカイガラムシの発生は平年並と予想されますが、本虫の第1世代の発生時期を迎えていますので、下記の点に留意して適期に防除を行うようお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 5月上旬の巡回調査(10筆)の結果、発生を認めなかった(平年寄生枝葉率0.1%、発生圃場率1.3%)。
- (2) 露地びわにおける第1世代1齢幼虫の発生ピークは、下表のように予測される。

表 有効積算温度計算シミュレーションによるナシマルカイガラムシ第1世代1齢幼虫の発生ピーク予測日

地点	長崎	大瀬戸	口之津	長崎 (平年値)
発生ピーク予測日	5/27	6/3	5/28	5/26
“(前年)	5/25	6/1	5/26	-
標高(m)	27	43	10	27

注1: 発生ピーク予測日は気象庁アメダスの気温データを用いて有効積算温度により算出した。なお、積算には2013年5月14日までは観測値を、以降は平年値を使用した。

注2: 前年の発生ピーク予測日は2012年の気象庁アメダス観測値により算出した。

2. 防除対策

- (1) 防除適期である第1世代幼虫の発生ピークと露地びわの収穫時期が重なるため、発生圃場では収穫終了後に速やかに防除する。
- (2) 防除薬剤のうち、昆虫成長制御(IGR)剤は散布時期が遅れると効果が劣るので注意する。また、マシン油乳剤は高温時の散布では薬害を生じることがあるので注意する。
- (3) 樹冠内部の枝や幹に薬液がかかるように十分量を散布する。
- (4) 同一地域内の圃場でも標高や土地条件により気温が異なるため、発生時期が予測日と前後する場合がありますので注意する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス: <http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL: 0957-26-0027